

# 令和3年度 第9回天竜区協議会

## 次 第

日時：令和3年12月23日（木）

午後2時00分から

会場：天竜区役所 21・22 会議室

### 1 開 会

### 2 会長あいさつ

### 3 区長あいさつ

### 4 議 事

#### (1) 協議事項

令和3年度地域力向上事業

「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」について【資料1】

#### (2) その他

地域課題

令和3年度浜松市市民活動表彰市長賞受賞団体「ドラゴンママ」活動発表

### 5 その他

次回開催予定

日時 令和4年1月28日（金）午後2時

会場 天竜区役所 21・22 会議室

### 6 閉 会

※区協議会終了後、委員研修会を開催いたします。







令和3年度 地域力向上事業

市民提案による住みよい地域づくり助成事業  
(追加募集分)

## 事業提案書

令和3年12月23日

天竜区協議会

令和3年度 地域力向上事業  
「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」

No.	事業名	提案者 (コミュニティ担当職員)	区分 補助率	概算事業費 (円)	交付希望額 (円)
	事業の目的		事業の概要		
	行政推進会議意見 (実施要綱の該当要件)		採用の可否	補助限度額 (円)	

1	秋葉古道の魅力を伝える講談 「田辺一邑独演会 at くんま」	秋葉古道の 歴史と自然を 愛する会 (区振興課)	新規 50%以内	554,000	264,000
	秋葉古道に古くから伝わる有形無形の歴史的遺産を未来に伝承し、周辺地域の豊かな自然を守るとともに、中山間地域と都市部の人的交流をさらに活発にする。		日時 : 令和4年3月20日(日)午後2時～ 会場 : 熊ふれあいセンター(熊愛館) 内容 1 秋葉古道の歴史を題材とした講談の開催 2 「浜松市やらまいか大使」田辺一邑氏を講談師とする独演会		
	<b>【実施要綱第3条(4)、(6)に該当】</b> 1 秋葉古道の歴史を題材とした講談を開催することにより、区内外の参加者が秋葉街道の要衝として発展した熊地域の歴史を学び、その価値や魅力に関心を持つことが期待できる。 2 事業実施に際し、地域住民と都市部住民の交流の場を創出することが期待できる。		採用が適当である		277,000



第1号様式 (第6条関係)

事業提案書

2021年11月29日

(あて先) 浜松市長

所在地 浜松市天竜区 [REDACTED]  
団体の名称 秋葉古道の歴史と自然を愛する会  
代表者役職・氏名 代表・青山行彦 青山行彦 [REDACTED]  
連絡先 電 [REDACTED]

次のとおり、事業を提案します。

事業名	秋葉古道の魅力を伝える講談「田辺一邑 独演会 at くんま」
実施時期	2022年1月4日(火)～3月31日(木)
実施場所	熊ふれあいセンター ホール
概算事業費	554,000 円
参加予定人数	団体スタッフ10名、参加者 80名
事業の目的	*何のためにその事業を実施したいのか具体的に記入 秋葉古道に古くから伝わる有形無形の歴史的遺産を未来に伝承し、周辺地域の豊かな自然を守るとともに、中山間地域と都市部の人的交流をさらに活発にすることを目的にします。
事業の内容 (事業の対象や手法などを具体的に記入)	*内容がわかる詳細資料を別途添付 2022年3月20日に、熊ふれあいセンターホールで、浜松市やらまいか大使の講談師、田辺一邑氏の独演会を開催します。また北遠地区に光回線が設置されることも記念して、4月以降にデジタル配信を計画します。(事業詳細は別途資料添付参照ください)

事業効果	<p>*その事業に取り組むことによって、区民がどのような効果を受けるか。</p> <p>秋葉古道の魅力を、浜松市天竜区のみならず、デジタル配信により浜松市全域を始め、広く多くの方に周知することができます。この事業を通じて、With コロナ時代における浜松市天竜区の関係人口の向上に寄与することが可能です。</p>
備 考	

<事業提案にあたっての確認事項>

提案を行う事業について、該当する□にチェックを入れてください。

<input checked="" type="checkbox"/> 政治、宗教、選挙活動又は営利を目的とする事業ではありません。
<input checked="" type="checkbox"/> 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）、暴力団員等（同条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。）及び暴力団員等と密接な関係を有する者並びにこれらの者のいずれかが、団体の役員等（無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役又はこれらに準じるべき者、支配人及び清算人をいう。）ではありません。
公序良俗に反する事業ではありません。
<input checked="" type="checkbox"/> 浜松市の他の補助金等の支援を受ける見込みは <input checked="" type="checkbox"/> ありません <input type="checkbox"/> あります（補助金等名称： _____ ）
<input checked="" type="checkbox"/> 国、他の地方公共団体又は浜松市の外郭団体から別に補助金等の公的支援を受ける見込みは <input checked="" type="checkbox"/> ありません <input type="checkbox"/> あります（補助金等名称： _____ ）
<input checked="" type="checkbox"/> 施設整備など後年度に維持管理経費が生じる事業ではありません。
<input checked="" type="checkbox"/> 同様の提案を他区に行つて <input checked="" type="checkbox"/> いません <input type="checkbox"/> います（提案を行つた区： _____ 区 事業名称： _____ ）
<input checked="" type="checkbox"/> 給与所得者を雇用する事業者ですか。 <input type="checkbox"/> はい⇒市民税・県民税特別徴収義務者指定通知書を併せて提出してください。 <input checked="" type="checkbox"/> いいえ

## 第2号様式 (第6条関係)

## 収支予算書

## 1 収入の部

単位：円

区分	予算額	経費内訳(単価・数量)
補助金	264,000	地域力向上事業(市民提案による住みよい地域づくり事業費補助金)
自己資金	290,000	チケット販売費・企業・個人賛助金など
計	554,000	

## 2 支出の部

単位：円

区分	予算額	経費内訳(単価・数量)	
報償費	215,000	出演料(交通費込) 180,000 独演会画像撮影料 35,000	
賃金	44,737	@913×スタッフ7名×7時間	
旅費	15,120	遠州鉄道(新浜松～西鹿島) 960円(往復)×7名 自主運行バス(西鹿島～熊) 1,200円(往復)×7名	
需用費	消耗品費	20,000	印刷物インク等消耗品費
	印刷製本費	35,943	チラシ、チケット作成費用
役務費	郵便料	15,000	チケット配布、チケット郵送料等
	運搬料	5,000	釈台(講談用机)配送料
	広告料	10,000	広告
	手数料	10,000	チケット販売手数料
使用料及び賃借料	183,200	熊ふれあいセンターホール@1880×6時間 和室(控室)@320×6時間 舞台設置費(めくり、座布団、緋毛氈等のレンタル料)@15,000 臨時駐車場@5,000、 秋葉古道オリジナル講談作成料及び著作権料 @100,000 独演会画像編集費用及び著作権料等 @50,000	

計	554,000	

第3号様式（第6条関係）

団体の概要書

団体名	秋葉古道の歴史と自然を愛する会		
事務所の所在地	〒431- [redacted] 浜松市天竜区 [redacted] ( 専用事務所 ・ ○住居兼用 ・ その他 )		
	電 話	[redacted]	FAX
	ホームページ		
代表者役職・氏名	代表・青山行彦		
担当者連絡先	氏 名	青山行彦	
	電 話	[redacted]	
	F A X	[redacted]	
	Eメール	[redacted]	
設立年月日	2021年9月16日		
会員数	3名（イベント当日スタッフ7名）		
団体の目的	秋葉古道に古くから伝わる有形無形の歴史的遺産を未来に伝承し、周辺地域の豊かな自然を守るとともに、中山間地域と都市部の人的交流をさらに活発にすることを目的にします。		
主な活動内容	上記目的達成のため、地域イベントや情報提供活動を行います。 (別紙資料ご参照ください)		

※必要に応じて、団体の詳細がわかる資料を別途添付

2021年11月25日

浜松市天竜区

秋葉古道の歴史と自然を愛する会

代表・青山行彦

TEL FAX

## 秋葉古道の魅力を伝える講談

### 「田辺一邑 独演会 at くんま」 企画書

#### 1) 事業内容

- ① 秋葉山と鳳来寺山を結ぶ秋葉古道の中間地域である、浜松市天竜区くま地区で秋葉古道の歴史を題材にした講談を実施します。

この講談については、浜松市中山間地域に光通信インフラが整備される時期に開催し、新型コロナ対策を徹底して実施します。

また、講談内容を画像収録し、4月以降に光通信を利用したデジタル配信とのハイブリッド開催を計画しています。

これにより、「秋葉古道の歴史的価値」を浜松市天竜区のみならず、都市部在住の一般市民向けに周知できます。また、配信対象を「三遠南信」地域にも積極的に拡大することで、三遠南信地域の文化的結びつきをDX化により推進するパイロット事業にすることが可能となります。

講談師には「浜松市やらまいか大使」である田辺一邑氏に依頼しました。

- ② 開催日時：2022年3月20日（日）14時開演（開場13時30分）
- ③ 開催場所：浜松市天竜区 熊ふれあいセンター「熊愛館」ホール（053-929-0002）

- ④ 連携予定する関連団体などについて

浜松市、浜松商工会議所

新城市、新城商工会議所

NPO法人 夢未来くんま

公益財団法人 浜松・浜名湖ツーリズムビューロー

静岡新聞社、中日新聞社、遠州鉄道 など